

2024年 4月 3日

京成電鉄株式会社

## 快適に駅をご利用いただくために 八千代台駅ライナー待合室リニューアル 工事が完了しました

### 2024年4月1日(月)供用開始

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、かねてより進めておりました八千代台駅ライナー待合室リニューアル工事が3月31日(日)に完了しました。

今回のリニューアル工事では、内外装を刷新し、内装は「八千代」の名に込められた「無限の発展性を秘めている」という意味を「青海波」の伝統文様で表現し、腰壁は、八千代台団地が日本の大規模住宅団地発祥の地であることを想起させる仕上げとしました。

また、外装はスカイライナーのイメージカラーであるブルーを取り入れるとともに、待合室の屋根及び外壁に、エネルギーを使わず物体の温度を下げる放射冷却素材「Radi-Cool」を塗装し、夏季の室内温度上昇抑制を図ります。

京成電鉄では、お客さまに快適に駅をご利用いただけるよう、これからもサービス向上に努めて参ります。



本件の概要は次頁の通りです。

## 八千代台駅ライナー待合室リニューアル工事

1. 場 所 八千代台駅

2. 完了日 2024年3月31日

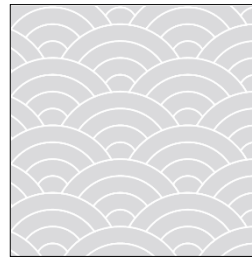
3. リニューアル内容

・内外装の刷新



・放射冷却素材の塗料

▼壁面上部



「青海波」の伝統文様



【参考】放射冷却素材「Radi-Cool」について

Radi-Coolとは、エネルギーを使用せずに受けた熱を効率良く放熱することによって、外気温より冷やす技術です。地球上のあらゆる物体は熱を放射する際に電磁波の領域で放射しており、受ける熱よりも放射する熱量が上回る現象を「放射冷却」と呼びます。Radi-Cool製品は、製品表面への蓄熱を防ぎ、なおかつ裏面の熱も吸収、放射も可能とした製品です。

以 上